



- **買い物バス**
重いものも買えるし、助かるわ。



- **趣味の講座**
子供たちにお茶のお稽古。



- **サロン**
いろいろな国の人が集まるサロンもあります。



- **地域食堂**
ここに来るのが楽しみで、歩く練習しています。



- **街の縁側**
一人暮らしになったらここに入居し、「よってって」のボランティアも続けたい。



- **オレンジカフェ**
お互い顔見るだけで笑っちゃう。



- **街の縁側**
デポの2階で週2回オープン。
お買い物に来たついでによってって！

楽しく生きがいをもって、
暮らし続けるための場が
そくそく生まれています。

支えます！

応援します！

みなさんの**地域**づくり活動

～ 安心システム・街の縁側推進室 ～



生活クラブ千葉グループ協議会

相談
窓口

安心システム・街の縁側推進室

TEL 070-1271-6341(新保) 070-1271-6325(佐々部)

E-mail suisin@ccmachinet.jp

<運営団体> 認定 NPO 法人コミュニティケア街ねっと

〒263-0051 千葉市稲毛区園生町 1107 番 7

<推進室 HP>



相談日

平日 AM 9:00～PM 5:00



【2020年7月版】

共同代表メッセージ

ポストコロナと言われるように、新型コロナウイルス禍を経験したあとの世界は大きく変わる、あるいは変えなければならないという議論がされています。何をどう変えなければならないのでしょうか。

コロナ禍は、弱い人たち、差別を受けてきた人たちを直撃しています。高齢者、障がい者、社会から孤立してきた人たち、貧困状態の人たち、人種差別を受けてきた人たち、そして、ギリギリで踏ん張ってきた人たち。

生活困窮者の相談窓口では、外国人の相談がものすごく増えています。また、貯金ができないまま、日々の収入でしのいできた人たちが、職、家業を失って相談に訪れています。私たちが安心システムを展開している地域には、こうした人たちが、これまで以上に増加するのです。彼ら（ぼくら）との回路をつなぎ、彼ら（ぼくら）が地域社会の一員として自分の出番と役割を持てるようにしたい。そして、彼ら（ぼくら）自身が安心システムの担い手となってほしい。そのために、どんな安心システム作りをするのか、新たに設置した安心システム・街の縁側推進室とともに考えて、実行していきましょう。

生活クラブ千葉グループ協議会 共同代表 池田 徹

推進室が支えます！ 応援します！

支援の柱 ～運営支援と人材育成支援～

① 集中支援

コミュニティデザインの手法で人材育成に取り組む拠点を3か年サポートします

② 相談支援

定期的に拠点や街の縁側を訪問し活動参加をとおして相談に対応します

③ 啓発・人材育成

安心システムやボランティアをより深く理解するための講座、活動運営方法などの研修を企画します

④ 広報

広報紙の発行やホームページの開設をとおして拠点の活動の情報発信をします

⑤ 安心システム実践交流会の企画運営

拠点や街の縁側の情報共有と交流機会の創出をはかります

私たちがみなさんといっしょに考えます
まずはご相談ください！

他の拠点の活動を知りたい…

企画のチラシを作りたい…

もっと地域の人に参加してほしい…

新規企画を検討したい…

推進会議の出席率が低い…

おたがいさまシートの使い方がわからない…

縁側ガイドラインってなに…



安心ケアシステム + 安心支援システム + 街の縁側

(専門的なサポート・介護保険制度など) (地域の支えあい助け合いのサポート)

分野を問わない包括的な相談ができる

自宅に来てもらう

自立と尊厳が大切にされる

通いと泊りのサービスが受けられる

住み替えができる

10の基本ケア

総合相談

地域密着型サービス

生活支援サービス

在宅支援

医療介護連携

施設、住まい

地域で暮らす すべての人



サロン

子ども食堂

地域食堂

相談

企画・講座

子育てイベント

教育支援

認知症カフェ

ケアラー支援

生活支援サービス

コミュニティカフェ

買い物バス

出かける先ができる・交流

役割と出番ができる

お互い様の生活支援で支え・支えられる

生きがいを持てる

いつでも相談できる

多様な社会資源・セーフティネット